

競 技 注 意 事 項

1. 本競技会は2019年日本陸上競技連盟規則と本大会申し合わせ事項によって行う。

競技会開始前のトラックでの練習については、次のレーン区分を守り、周囲の動きに十分注意して行うこと。

【1日目 7月20日】

長距離用周回練習：1・2レーン *ジョグはレーン外

直線での短距離練習：ホームストレート6・7・8レーン

直線での短距離練習：バックストレート7・8レーン バトン練習は3・4・5・6レーン

練習後に必ず、マーカー（テープ）をはがすこと。 *バトン練習は初日のみ

【2日目 7月21日】

長距離用周回練習：1・2レーン *ジョグはレーン外

短距離練習はホームストレート3・4レーン、バックストレート7・8レーン

ハードル練習は2日目のみとする。100mHは5・6レーン、110mHは7・8レーンとする。練習では余裕をもって長めに走り、戻りには十分に安全確認をすること。

400mHの練習：女子は3・4レーン 男子は5・6レーン、

★★両日とも朝のトラック練習は8：30までとする★★

2. 招集（コール）について

(1) 招集場所 メインスタンド下室内練習場内に設ける。

(2) 招集は競技開始時刻前の下記時刻で行う。

招集時間	トラック	跳	躍	投	て	き	棒	高	跳
開始時刻	30分前	50分前	50分前	50分前	90分前				
完了時刻	20分前	40分前	40分前	40分前	80分前				

(3) 競技者は招集開始時刻には招集場所で待機し、競技者係から点呼を受けナンバーカード・腰ナンバーカードとスパイクの確認を受ける。

(4) 2種目を同時刻に兼ねて出場する競技者は、事前に本人が招集所にある「2種目同時出場届」に必要事項を記入し提出すること。その場合に限り代理人の点呼を認める。（2種目同時出場届は招集場で配布）

(5) リレー競技の招集については以下の要領で行う。

①第1組招集完了時刻の1時間前までに競技者係にオーダー用紙を提出する。

②メンバー全員が上記の要領で点呼を受ける。競技が重複している者のみ代理人も可とする。

(6) 欠場する場合は、欠場届を招集開始時刻までに競技者係へ必ず提出すること。

3. ナンバーカードは必ず胸部と背部につけること。ただし、跳躍競技は胸部または背部だけでよい。

トラック種目では腰ナンバーカードをパンツの右側やや後方に付け、競技終了後は必ず返却すること。

4. 運営方法について

(1) トラック種目では、100mは各学年男女各4組32名で決勝を行う。それ以外の種目はタイム決勝とする。

100m予選では1着+αの32名で決勝を行う。

100m予選で32番目の記録が、1/100秒まで同タイムの時は、1/1000秒の単位で判定する。それでも判定できない時は抽選とする。

(2) 800mは原則として1レーン2名でスタートし、120mでオープンとする。

(3) 競技運営上、ラスト1周で5000mは18分30秒、3000mは13分30秒、3000mSCは10分30秒、を越える選手は競技を打ち切る。競歩種目においてはラスト1周で男子5000mWでは35分、女子5000mWでは39分をこえる選手は競歩主任が競技を打ち切る。

(4) 男子5000m・女子3000mはグループスタートで行い、120mでオープンとする。

- (5) バーの上げ方 走高跳 男子2年 1.55-1.60-1.65-1.70-1.75-1.80 以降3cmずつ
 男子1年 1.50-1.55-1.60-1.65-1.70-1.75-1.80 以降3cmずつ
 女子2年 1.25-1.30-1.35-1.40-1.45-1.50 以降3cmずつ
 女子1年 1.20-1.25-1.30-1.35-1.40-1.45-1.50 以降3cmずつ
 棒高跳 男子1・2年とも 2.60-2.80-3.00-3.20-3.40-3.60 以降10cmずつ
 女子1・2年とも 2.00 以降10cmずつ

※走高跳・棒高跳ともに練習の高さは当日現地で決定する。

- (6) 高さ競技を除くフィールド競技においては、トップ8を行う。
 (7) 走幅跳・三段跳におけるカットラインは当日に跳躍審判長と主任で決定する。
 (8) 投てき競技の内、ハンマー投はサブグラウンドで行う。いずれの種目の投てき練習も競技場所に入ってから審判員の指示に従って行うこと。これ以外の投てき練習は禁止する。
 (9) 各自が持参した投てき用やりは検定を受けて使用する。(競技開始90分前から60分前までに器具庫前に持参すること)
 (10) フィールド競技の試技制限時間

単独種目

残っている競技者数	走高跳	棒高跳	その他
4人以上※	1分	1分	1分
2~3人	1分30秒	2分	1分
1人	3分	5分	—
連続試技※※	2分	3分	2分

※4人以上または各競技者の最初の競技

※※走高跳・棒高跳では、残っている競技者が二人以上で、同一の高さの時のみ適用する。

5. 表彰 各種目6位まで賞状がある。

- ・決勝がある1000mの表彰は順位優先とし、各組1位の者を記録順に1位から4位として、各組2位の4名のうちから記録上位2名を5位・6位とする。リレーの賞状は1校5枚とする。

6. 補助員 二日間とも、参加人数が9人以下の学校は1名、10~19人は2名、20人以上は3名出すこと。参加人数が極端に少なく補助員を出すのが難しい場合は、学校受付時に受付役員に申し出ること。集合時刻は8:00

7. 清掃 競技終了後の清掃は、1日目は2地区、2日目は1地区の学校でおこなう。

清掃にあたっていない日も、ゴミのチェックはあるので定められた方法で分別をすること。

8. その他

- (1) 競技者としてのマナーを守る。本部前は生徒の通行は原則禁止。ゴール後は本部前を通らないこと。
 また、トラック周囲を通行することは競技の妨げになるので、スタンド通路を通行すること。
- (2) フィールド芝生内への立ち入りは競技役員、補助員のみとする。また観戦・応援はスタンドで行い、トラック周囲には出てこないこと。
- (4) ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技区域内で所持または使用してはいけない。
- (3) メインスタンドには部旗等を掲げない。テントはメインスタンドおよびバックスタンド中段通路より上で、屋根のない所に設置する。
- (5) 貴重品・私物の管理は各校で責任を持つこと。盗難には十分に注意すること。
- (6) ケガ人が出た場合、本部で応急手当は行いますが、その後は各校顧問で処置して下さい。
- (7) ゴミはプログラム記載の指示通りに必ず分別し、各校でペンを持参しゴミ袋に学校名を記入すること、競技終了後に本部でチェックを受けた後、ゴール付近コンテナに間違いのないように注意して捨てること。競技場内のゴミ箱は使用禁止。
- (8) 駐輪禁止：点字ブロック周辺・正面階段前には自転車を止めないこと。
- (9) 学校受付は両日とも7:30から正面玄関ホールで行う。
- (10) 代表者会議 7月20日(土) 8:40に正面玄関前 各校1名代表者が必ず出席すること。(プログラム持参)
- (11) 2日目は代表者会議は行わないが、8:40~中央大会の1日目の開門抽選を行う(希望校のみ)。

第74回大阪高等学校総合体育大会陸上競技の部（中央大会）について

1. 地区予選会（今大会）にエントリーしない者は中央大会に出場できない。
2. 全国インターハイに出場する選手でシード権を行使する種目については、すべて中央大会に出場できる。今大会に出場できないため、参加料を顧問に返金する。コールは受けなくてよい。ただし、4×100mRは今大会にオープンで出場できる。
3. 今大会のトラック種目上位24名、フィールド種目上位16名、が中央大会に出場できる。
次の種目は以下の規定に従って中央大会に出場できる。
 - ・100mは今大会の決勝の各組上位6名まで
 - ・4×100mR・4×400mRは上位32チーム
 - ・競歩は、4つの地区の記録上位者とシード選手の合計30名。
 - ・トラック競技で、24位（リレー種目は32位）の記録が同じときは、1/1000秒の単位で判定する。それでも判定できない時は抽選とする。
 - ・出場の可否は、決勝記録の発表（放送または掲示）で確認すること。今大会中に改めての連絡はしない。
 - ・今大会の申込人数がトラック種目24名以下、フィールド種目16名以下の種目（リレー種目は32チーム以下・競歩種目は全地区合わせて30名以下）にエントリーした者（チーム）は、全員が中央大会に出場できる。競技において欠場・コールもれ・失格などがあっても出場できる。
 - ・3・4地区の地区予選会のエントリー数が中央大会の出場規定数に不足する種目がある場合は、1・2地区予選会からその不足分を補充する。
4. 中央大会の出場辞退について
 - ・決勝記録の発表後1時間以内に地区主任に辞退届を提出すること。辞退届の提出なき場合は出場する意志があるものとする。今大会終了後の辞退は受け付けない。
 - ・辞退届が提出された場合は、トラック25位、リレー33位、フィールド17位以降の者から補充する。ただし、決勝を行う100mは、決勝の各組7位の者で記録上位の者を補充する。（同記録の場合は抽選とする）
5. リレーメンバーの変更について
 - ・中央大会に出場するリレーのエントリーメンバーを、今大会のエントリーから変更する場合は、今大会終了までにリレーメンバー変更届を地区主任へ提出すること。今大会終了後の変更は受け付けない。（変更のある場合のみ提出すること。変更のない場合は提出しない。）
6. 中央大会の出場者の通知は、7月末から8月初め頃に文書にて配布する。
7. 中央大会への申込は、地区委員が行うので学校別に申し込む必要はない。しかし各校は、8月12日（月）の学校受付時に、参加選手一覧表（男女別）を提出すること。また同時に、プログラム代（500円。中央大会のプログラムに記載された者全員が購入）と、参加料（1種目500円、リレーは1種目1000円）を納入すること。

◎本大会で使用した個人情報につきましては、本大会の目的以外に使用することはありません。